

精神障害者と家族の生活を支援します 看護学科 森田 牧子 准教授

【研究分野】 【キーワード】

精神科訪問看護による家族支援、訪問看護師における虐待予防プログラムの開発 精神科訪問看護、家族支援、精神障がい者支援、虐待予防、産業保健 https://www.spu.ac.ip/academics/db/tabid334.html?pdid=132mori

精神科訪問看護による虐待予防



研 弈 概 要

地域で生活する精神障害者の8割は家族と同居しており、多くの家族が精神障害者の退院 後の地域生活を支えています。在宅精神障害者の訪問看護利用は、介護負担や家族の高齢 化に伴い、増加傾向にあります。看護内容は疾患の状態観察から日常生活支援、家族支援 と多岐にわたります。そのため看護師は、家庭内で生じる虐待やリスク状態にある場面に 遭遇することがあります。そのようなハイリスクな家族に訪問看護師はどのような観察や 看護を提供することで虐待予防に繋がるのか、調査研究を実施しています。

紹 研 究 介

- ●精神障害者虐待予防に向けた看護ケアプログラムの構築
 - 1.訪問看護師が虐待リスクを測定できる指標「在宅精神障害者の支援状態評価尺度」の 開発
 - 2.訪問看護師の虐待リスク家庭への介入ケア内容の分析
 - 3.訪問看護師の観察内容と「在字精神障害者の支援状態評価尺度」のリスク度測定調査 (実態調査)

など、精神科訪問看護師の実践での困難、家族や当事者の困難を共有し、支援方法を検 討しています。

動問看護師による精神障がい者の注意サインの研究 精神科訪問看護師が精神障がい者の症状悪化をどのように捉え、どのようなサインが悪 化に繋がるかについてミックスメソッドを用いて研究しています。

講座テーマ紹介

- ●精神障がい者虐待予防、訪問看護における虐待予防などに関連した一般向けおよび専門 職向けの講座
- ●虐待予防における多職種連携に関連した講座など
- ●産業保健におけるメンタルヘルスなど

アピールポイントなど

精神科訪問看護師の経験から、精神障がい者が安心して地域生活を送るための支援や調査 を行っています。また、産業保健におけるメンタルヘルスの講演も対応可能です。